

教 科	工業（建築技術科）	科 目	必修科目：工業技術基礎	単 位 数	2
履修学年	1 学年	使用教科書	工業技術基礎（実教出版）	履修年度	令和2年度
科目の 目標	建築に関する基本的な技術を、実際の作業等を通して総合的に習得することを目指す。 技術革新に主体的に対応できる能力・態度を身につけることを目指す。				

	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
評価規準	各実習内容に関する基礎的な知識・技術について感心を持ち、その習得に向けて取組むと共に、実際活用しようとする創造力や実践的な態度を身につけている。	各実習内容に関する基礎的な知識・技術をもとに技術について考え、また諸問題を発見し、その解決を目指して自ら思考を深め、適切に判断・創意工夫し表現する能力を身につけている。	各実習内容に関する基礎的な知識・技術を身につけ、それぞれの実習で合理的に計画し、その技術を活用している。	各実習内容に関する基礎的な知識・技術を身につけ、産業社会や生活文化における建築技術の意義や役割を理解している。
評価方法	・出席状況 ・授業に取組む姿勢 ・レポート	・授業に取組む姿勢 ・レポート	・用具 ・工具の使い方 ・課題内容 ・作品の出来	・課題内容 ・作品の出来
10名程度の4班に分かれ、各班が1年間ローテーションで学習する。評価は、出席状況・レポートの提出期限を守られているか、授業には意欲的に取組んでいるか、創造的・実践的・安全に対する態度を身につけているか等の内容を総合的に判断する。				

学期	月	時数	単 元	学 習 内 容 ※4グループの各パートローテーション実習	評 価
1 学 期	4	22	1. 施工実習	・木工実習①（墨付・鋸引） （長ぼぞ差しの加工）	・レポート ・課題 ・作品
	5		2. 測量実習	・距離・平板測量（平坦地の距離測量） （平板測量：放射法）	
	6		3. 知的財産権	・知的財産教育①（基本とトレーニング）	
	7		4. 図 学	・住宅外観パースの着色	
2 学 期	9	26	1. 施工実習	・木工実習②（腰掛蟻継）	・レポート ・作品 ・課題
	10		2. 測量実習	・平板測量②（進測法）	
	11		3. 知的財産権	・ものづくり、図面作成の方法	
	12		4. 造 形	・切妻・寄棟の模型製作	
3 学 期	1	12	1. 施工実習	・木工実習③（鉋・ノミの手入れと刃砥ぎ）	・レポート ・作品 ・課題
	2		2. 測量実習	・水準測量（機器取扱い・標尺の読み方）	
	3		3. CAD実習	・CADによる木造平面図の作成	
			4. 造 形	・住宅の平面計画、ペーパークラフト作成	